



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 株式会社オープンドア 上場取引所 東
コード番号 3926 URL <https://www.opendoor.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関根 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 秀明 TEL 03-5545-7215
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,561	24.6	△181	—	△164	—	△170	—
2023年3月期	2,055	71.1	△52	—	△1	—	△44	—

(注) 包括利益 2024年3月期 △559百万円 (—%) 2023年3月期 580百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△5.49	—	△3.2	△2.7	△7.1
2023年3月期	△1.44	—	△0.8	△0.0	△2.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,663	5,111	90.0	164.36
2023年3月期	6,403	5,668	88.3	182.41

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,097百万円 2023年3月期 5,657百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△312	△48	△0	2,626
2023年3月期	△7	△23	—	2,987

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

2025年3月期の連結業績予想につきましては、業績に影響をあたえる不確実な要素が多く、現段階において精度の高い予測が困難なことから未定としております。

なお、詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	31,260,000株	2023年3月期	31,260,000株
2024年3月期	246,470株	2023年3月期	246,430株
2024年3月期	31,013,564株	2023年3月期	31,013,570株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,412	20.3	△228	—	△222	—	△196	—
2023年3月期	2,005	67.5	△34	—	5	—	△36	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	△6.32	—
2023年3月期	△1.19	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,453	5,072	92.7	163.09
2023年3月期	6,281	5,655	89.8	181.97

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,057百万円 2023年3月期 5,643百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復基調ではありますが、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動などにより先行きは依然として不透明な状況にあります。

海外レジャー旅行市場に関しては、円安による旅行費用の高騰及び世界的な物価の高止まり等の影響を受けたものの、旅行需要は回復傾向で推移しました。また、国内レジャー旅行市場に関しては、政府の観光需要喚起策「全国旅行支援」の終了及び旅行費用の高止まりを含む物価高等の影響を受け、旅行需要の回復ペースは鈍化して推移しました。

このような状況のもと、当社の旅行関連事業におきましては、ユーザー利便性向上のためのシステム開発及びブランド認知率の向上のためのプロモーションに努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は2,561,009千円（前期比24.6%増）、営業損失は181,284千円（前期は52,108千円の営業損失）、経常損失は164,949千円（前期は1,695千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損失は170,164千円（前期は44,659千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は、5,663,370千円（前連結会計年度末は6,403,286千円）となり、739,915千円減少しました。

流動資産は、3,210,155千円（前連結会計年度末は3,419,780千円）となり、209,624千円減少しました。これは主に、現金及び預金が361,109千円減少したものの、その他流動資産が86,318千円増加したことによるものであります。

固定資産は、2,453,214千円（前連結会計年度末は2,983,505千円）となり、530,290千円減少しました。これは主に、投資有価証券が561,649千円減少したことによるものであります。

（負債）

当連結会計年度末における負債は、551,694千円（前連結会計年度末は734,358千円）となり、182,664千円減少しました。

流動負債は、338,353千円（前連結会計年度末は348,902千円）となり、10,549千円減少しました。これは主に、未払法人税等が37,818千円減少したものの、買掛金が18,007千円増加したことによるものであります。

固定負債は、213,341千円（前連結会計年度末は385,456千円）となり、172,114千円減少しました。これは、繰延税金負債が減少したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は、5,111,675千円（前連結会計年度末は5,668,927千円）となり、557,251千円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純損失170,164千円を計上したことに加え、その他有価証券評価差額金が389,697千円減少したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末より361,109千円減少し、2,626,415千円（前年同期比12.1%減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果減少した資金は312,996千円（前連結会計年度は7,329千円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失164,949千円、法人税等の支払64,323千円及び売上債権の増加47,248千円などの減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果減少した資金は48,079千円（前連結会計年度は23,989千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出36,472千円の減少要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果減少した資金は34千円（前連結会計年度は発生なし）となりました。これは、自己株式の取得によるものであります。

（4）今後の見通し

日本人のレジャー旅行市場の回復ペースは、国内は停滞、海外は緩やかな回復を見込んでおりますが、旅行費用の高止まりや円安等のマクロ要因の影響による変動幅が大きく、精度の高い予測が難しいことに加えて、状況によってマズプロモーション施策も流動的となるため、現時点では2025年3月期の業績予想を「未定」としております。

市場の先行きは不透明なものの、当社のサイトは高い競争優位性を保持しており、市場の状況を見ながら、適切なプロモーション施策を実施することで、ブランド及び最安値率を含む利便性の認知率をさらに高めてまいります。

上記施策に加えて、トラベルコの新メニュー（クルーズ等）、旅行会社向けサポートシステム、海外版トラベルコ等の開発を進めターゲット市場の拡充を目指してまいります。

（5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,987,525	2,626,415
売掛金及び契約資産	356,964	404,212
未収還付法人税等	-	17,711
その他	75,536	161,855
貸倒引当金	△245	△39
流動資産合計	3,419,780	3,210,155
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	518	440
工具、器具及び備品（純額）	49,247	58,107
有形固定資産合計	49,765	58,548
無形固定資産	527	1,663
投資その他の資産		
投資有価証券	2,628,100	2,066,450
繰延税金資産	-	9,689
その他	305,112	316,862
投資その他の資産合計	2,933,212	2,393,002
固定資産合計	2,983,505	2,453,214
資産合計	6,403,286	5,663,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	80,974	98,982
未払法人税等	56,824	19,005
その他	211,104	220,365
流動負債合計	348,902	338,353
固定負債		
繰延税金負債	342,856	170,741
資産除去債務	40,400	40,400
その他	2,200	2,200
固定負債合計	385,456	213,341
負債合計	734,358	551,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,292	648,292
資本剰余金	473,388	473,388
利益剰余金	3,776,623	3,606,458
自己株式	△17,610	△17,644
株主資本合計	4,880,693	4,710,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	776,570	386,872
その他の包括利益累計額合計	776,570	386,872
新株予約権	11,663	14,308
純資産合計	5,668,927	5,111,675
負債純資産合計	6,403,286	5,663,370

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,055,457	2,561,009
売上原価	833,153	886,094
売上総利益	1,222,304	1,674,915
販売費及び一般管理費	1,274,412	1,856,200
営業損失(△)	△52,108	△181,284
営業外収益		
受取利息	0	0
投資有価証券売却益	84	-
為替差益	270	997
保険配当金	697	0
助成金収入	45,625	5,329
還付消費税等	-	9,967
その他	3,734	39
営業外収益合計	50,412	16,335
経常損失(△)	△1,695	△164,949
税金等調整前当期純損失(△)	△1,695	△164,949
法人税、住民税及び事業税	42,939	15,031
法人税等調整額	23	△9,816
法人税等合計	42,963	5,215
当期純損失(△)	△44,659	△170,164
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△44,659	△170,164

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失(△)	△44,659	△170,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	624,779	△389,697
その他の包括利益合計	624,779	△389,697
包括利益	580,119	△559,862
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	580,119	△559,862

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	648,292	473,388	3,821,283	△17,610	4,925,352
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△44,659		△44,659
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△44,659	-	△44,659
当期末残高	648,292	473,388	3,776,623	△17,610	4,880,693

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	151,791	151,791	10,221	5,087,365
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）				△44,659
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	624,779	624,779	1,442	626,221
当期変動額合計	624,779	624,779	1,442	581,562
当期末残高	776,570	776,570	11,663	5,668,927

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	648,292	473,388	3,776,623	△17,610	4,880,693
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△170,164		△170,164
自己株式の取得				△34	△34
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△170,164	△34	△170,199
当期末残高	648,292	473,388	3,606,458	△17,644	4,710,494

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	776,570	776,570	11,663	5,668,927
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）				△170,164
自己株式の取得				△34
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△389,697	△389,697	2,645	△387,052
当期変動額合計	△389,697	△389,697	2,645	△557,251
当期末残高	386,872	386,872	14,308	5,111,675

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△1,695	△164,949
減価償却費	37,614	28,153
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	197	△206
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	-	17,349
受取利息及び受取配当金	△0	△0
保険配当金	△697	△0
助成金収入	△45,625	△5,329
為替差損益 (△は益)	△78	△216
投資有価証券売却損益 (△は益)	△84	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△163,748	△47,248
仕入債務の増減額 (△は減少)	66,135	18,007
その他	58,949	△99,563
小計	△49,033	△254,003
利息及び配当金の受取額	0	0
助成金の受取額	45,625	5,329
法人税等の支払額	△3,945	△64,323
法人税等の還付額	23	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,329	△312,996
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,557	△36,472
無形固定資産の取得による支出	-	△1,600
投資有価証券の取得による支出	-	△36
投資有価証券の売却による収入	538	-
その他	△9,970	△9,970
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,989	△48,079
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	△34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△31,318	△361,109
現金及び現金同等物の期首残高	3,018,844	2,987,525
現金及び現金同等物の期末残高	2,987,525	2,626,415

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは「旅行関連事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	182.41円	164.36円
1株当たり当期純損失(△)	△1.44円	△5.49円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-円	-円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△44,659	△170,164
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△44,659	△170,164
普通株式の期中平均株式数(株)	31,013,570	31,013,564
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2020年3月31日開催の取締役会決議による第3回新株予約権 新株予約権の数 358個 (普通株式 35,800株)	2020年3月31日開催の取締役会決議による第3回新株予約権 新株予約権の数 304個 (普通株式 30,400株) 2023年11月14日開催の取締役会決議による第4回新株予約権 新株予約権の数 300個 (普通株式 30,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。